

# 過疎、少子 逆手に町おこし

「ちくさつ子を育てる会」の設立メンバー。日平さん(前列右)は「大人みんなが学校に関わろう」と呼びかける。穴栗市千種町千草



穴栗・千種小の父親ら20人

千種では、少子化で小学校の統廃合が進む。現在、幼稚園、保育所、小中高校は各1校園に。小中高校は各学年1クラスだけで、部活動が思うようにできなかつたり、運動会

# 子ども「育てる会」設立

過疎は進むが、住民同士のつながりは強いという強みを生かし、穴栗市千種町の住民が「ちくさつ子を育てる会」を発足させ、地域全体での子育てと町おこしを目指している。メンバーは「子育て環境が魅力となり、人を呼び込める町にしたい」と話す。(鈴木雅之)

# 西播

■たつの支局

TEL……0791-62-0007  
FAX……0791-62-3164

■相生支局

TEL……0791-22-0345  
FAX……0791-23-6414

■赤穂支局

TEL……0791-42-2535  
FAX……0791-42-9450

■穴栗支局

TEL……0790-62-0775  
FAX……0790-62-9800

■佐用支局

TEL……0790-82-2459  
FAX……0790-82-2685

## 学校行事の参加PR 高齢者は地域の先生に

子どもの有無といった垣根を取り払い、住民に学校教育や行事に関わってもらい地域を元気にしようと昨春、「育てる会」を設立した。会は、学校の文化祭やマラソン大会、運動会などに参加。既に子育てを終えた高齢者には、熟練の技や知識を生かし、子どもたちの地域学習の講師を務めてもらっている。千種小PTA会長で会の代表を務める日平和宏さん(43)は「子育てとなると協力してくれる人が多い。学校を盛り上げながら、大人が学校に集まるようにしたい」と狙いを語る。約20人で発足した会は、約200人の賛同者を得るまでになり、日平さんは「町全体が『千種学校』と呼ばれるように」と抱負を話している。